

土地改良区の活動・イベント

2017年7月12日

水土里ネット 大井川土地改良区

〒427-0042 静岡県島田市中央町30番2号

電話 0547-37-7151

FAX 0547-37-1220

事業課

安原



<http://www.ooigawa-yousui.jp>

東大生による総合学習会(出前講座)の開催

『農業用水について』、『田んぼのはたらき』、『分水エゲーム』と興味ある学習の展開！

東京大学の学生による総合学習会(出張講座)を平成29年7月12日に島田市立六合東小学校5年生(78名)を対象に行いました。

この学習会は、地元、東町水環境委員会が主催で、東京大学の水利環境工学研究室の学生による講座で、今年で10回目と10年間続いております。

環境教育授業をとおして島田市の六合東小学校5年生に農業用水や田んぼの役割等をわかりやすく講義をしていただき、子供たちは、楽しそうに活発な質問がありました。

【出張講座の具体的な内容】

〈農業用水について(田んぼに水を届けてみよう!)〉

1. 田んぼには大量の水が必要！
 - ・田んぼの水は、降った雨だけでは足りないから、川から運んでくる。
2. 川から田んぼに水を引いてくるための水利施設の説明
 - ・頭首工で水をせき止め、取水口で水を取り、分水工で水を分ける。
 - ・川を横断する場合には、水路橋やサイフォンで川を渡る。
3. 水利施設にそれぞれゴミがあることを説明し、農業用水路を管理している水土里ネットの人たちが困っているからゴミを捨てないように伝える。

〈田んぼのはたらき〉

1. 田んぼは何のためにあるのか
 - ・田んぼは米を作るところです。
2. お米をつくる以外に田んぼが持つ働き
 - ・田んぼに雨水を貯留することで洪水調整がはたらく。
 - ・田んぼは、水の蒸発によって周りの気温を下げてくれる。

- ・田んぼは、生き物が住む環境をつくりだしている。
 - ・田んぼは美しい田園風景を創出している。
- 3.田んぼが持つ多面的機能を知ってもらいその重要性をしっかりと理解してもらう。

《分水工ゲーム》

- ・水路を用意して、分水工での水の分け方をゲームで決めて、より多くの水の獲得を目指すゲーム。
- ・水の代わりにカラーボールを使用する。
- ・各村(水田群)に分かれて、各分水工に人を派遣して、その人数によって水の分け方を決める。
- ・人数が多い方に少ない方の2倍の水が流れるようにする。同人数の場合には半分に分ける。
- ・1ゲーム目 30個、2ゲーム目 60個、3ゲーム目 90個のカラーボールを使用する。
- ・ゲーム(水争い)を通して、水が必要なところに必要なだけ行きわたるように水土里ネットが分水工を管理していることを認識してもらう。

農業用水について



田んぼのはたらき



分水工ゲーム



